芸術祭 入賞作品

第１７回香美市芸術祭と地区文化展が１０月１日から１１月２０日にかけて開催されました。

文化展のほか、社交ダンス発表会や芸能大会、土佐山田町合唱団定期演奏会などが行われました。

【写真審査会】（審査員　佐藤邦昭）

▲褒状　西山すみれ「伸びたかな？」

▲褒状　山﨑静香「自給自足」

▲特選　高岡信子「家族の一日」

▲特選　野村初枝「ピチピチチャプチャプランランラン」

▼褒状　葛根雅代「春が来る」

▲特選　川谷秀典「流転」

▲褒状　宮地幸「私の恋人」

▲褒状　明石正「秋模様」

短歌会・俳句会

【短歌会】（選者　岡崎桜雲）

特選　田植靴商ふ母は八十歳　購(あがな)ふ人の背も曲がりたり　古川　安子

特選　キャリーケースころがす音のひびく路地　町に学生もどりて晩夏　佐々木真里

褒状　家猫でありしやぺたりと腹見せて　老いわれに甘ゆる警戒もなく　大岸由起子

褒状　漏水の報にかつての山田堰　三百余年の恩恵思う　古川　由容

褒状　臥す我に大きく呼びて仲間らは　採りたて野菜を届けてくれる　吉本　悦子

褒状　コオロギにトロロ昆布の残りカス　食べさせ味はエビの風味と　宮地　亀好

褒状　医師からの治療限界告げられる　父を見守(まも)りて心はみだる　岩井美知子

高点賞　わが短歌心寄せて読みしとう　年上の友の便りうれしき　柳本　寿麻

【俳句会】（選者　山本呆斎）

特選　つくづくと身の衰へや秋暑し　津田吾燈人

特選　迎火はよそより高く灯しけり　小松　昇

褒状　青箱の牛乳石鹸雲の峰　野村　里史

褒状　銭金(ぜにかね)は使うてしまお蝮酒　森本　之子

褒状　このごろはあのそのあまた羽抜鳥　山﨑　鈴子

褒状　藍浴衣八十路もすなる夕化粧　佐竹　洋子

褒状　雲の峰夫の命日めぐり来し　岡本　敏子

高点賞　おむすびの形いろいろ天高し　利根　弘子